

Elazzo

SEAT COVER



MITSUBISHI
DELICA D:5

専用シートカバー取付説明書

7604 / 7605 / 7606 / 7607



SEAT COVER

このたびは「Glazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

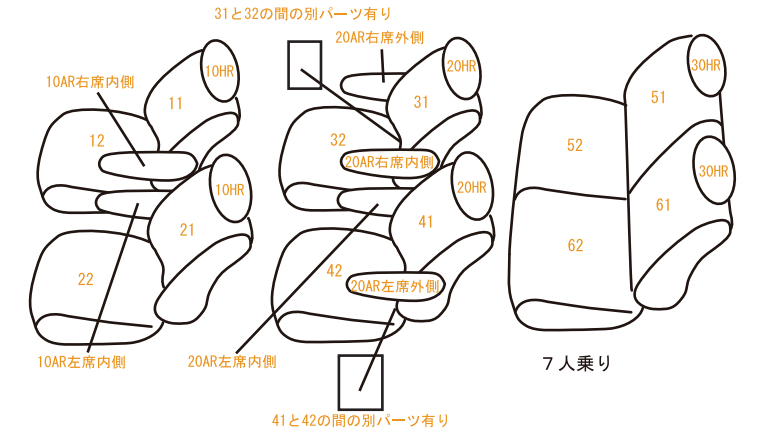
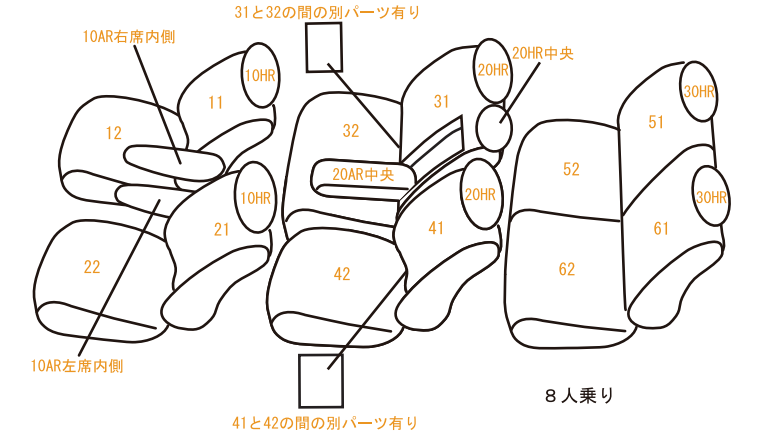
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…> 3P~4P
1 列目運転席座面の装着方法	…> 5P~8P
1 列目運転席背もたれの装着方法	…> 9P~11P
コンビニフックの加工方法	…> 12P
8 人乗り・2 列目運転席側座面の装着方法	…> 13P~15P
8 人乗り・2 列目運転席側背もたれの装着方法	…> 16P~20P
8 人乗り・2 列目背もたれと座面の間のパーツ 装着方法	…> 20P~22P
2 列目中央アームレストの装着方法	…> 23P~24P
7 人乗り・2 列目運転席側座面の装着方法	…> 25P~26P
7 人乗り・2 列目運転席側背もたれの装着方法	…> 27P~28P
7 人乗り・2 列目背もたれと座面の間のパーツ 装着方法	…> 29P
3 列目運転席側座面の装着方法	…> 30P~32P
3 列目運転席側背もたれの装着方法	…> 33P
ヘッドレストの装着方法	…> 34P~35P
アームレストの装着方法	…> 36P
完成図	…> 37P~38P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 39P~40P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具

①

②

③

- この商品では上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部位がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品 交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品 交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席に生じた傷、破れ、摩擦、シワ、ヘコミ、変型、変色、化学変化等

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関しての注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りとげ過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましては一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

1 列目運転席座面の装着方法



- 1 始めにシートの背面からシート裏に回っている生地を外します。
生地はシート裏の金属フレームにフックを引っ掛けて固定されています。



- 4 入れ込んだ生地をシートの背面から引き出します。



- 2 カバーを図のように裏返して、シートのラインに合わせます。



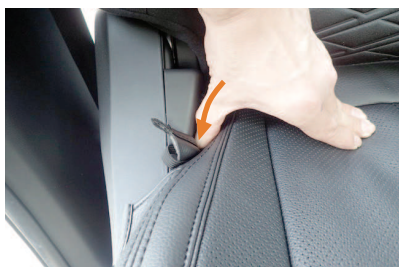
- 5 生地を引き出す際にシートのラインがずれた場合は、図の点線の縫い目のラインを純正シート地の縫い目のラインに合わせるように、シートのラインを調整して下さい。



- 3 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい角度で作業を行って下さい。



- 6 シートのラインからずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



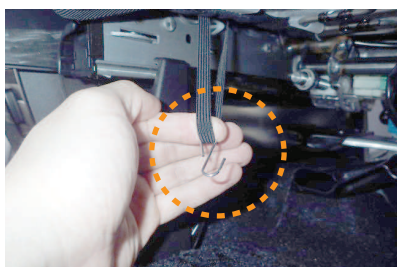
- 7 シートの付け根部分に、端にゴムが付いた生地を入れ込みます。



- 8 シートの内側も同様に生地を入れ込みます。



- 9 入れ込んだ生地の端に付いているゴムを、シートの背面に回り、シートの裏側から引き出します。



- 10 引き出した生地に付属の金属フックを取り付けます。



- 11 金属フックをシート裏の金属フレームに引っ掛けて固定します。フックを固定するのに特定の位置はありません。ゴムが適度に伸び、テンションが掛かる状態になるようにして、フックを固定して下さい。



- 12 シート側面の固定部材を、シートと土台となるプラスチックパーツの隙間に入れ込み固定します。図はパワーシート車ですが、マニュアルシート車も同様です。パワーシート車の場合は、図の点線位置の辺りは隙間が大変狭く生地が入り込みません。こちらは生地を出したままにしておきます。

6P ▶ ※無理に生地を入れ込むとプラスチックパーツが外に押されてパワーシートのスイッチを誤作動させる恐れがありますので、注意して下さい。



- 13 カバー側面の後ろ側の生地は、図のようにはみ出した状態になっています。この生地をプラスチックパーツを重ね合わせている継ぎ目の隙間に入れ込みます。



①この辺りで生地を入れ込み
②後ろ側へ生地をずらしていく

- 14 プラスチックパーツの隙間は、後ろ側へいくにつれて隙間が非常に狭くなっています。少し手前で生地を入れ込み、そこから生地を奥へずらすようにして整えます。



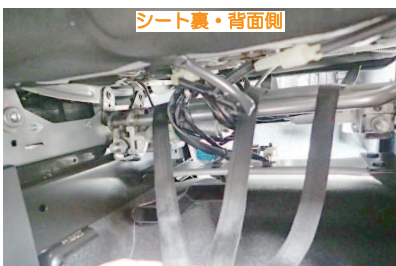
- 15 シートの外側面は図のようになります。
※図はパワーシート車です。



- 16 シートの内側面も外側面と同様に生地を入れ込みます。



- 17 カバー前側に付いているベルトを、シート裏を通して、シートの背面へ回します。



シート裏・背面側

- 18 シート裏の背面側から見た図です。ベルトをシートの裏に通す際は、シートを一番高い状態にして、シート裏の金属バーや配線の上側を通すようにして下さい。



- 19 5ページ4番で引き出した生地についているバックルに、引き出したベルトを通します。



- 22 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。
マニュアルシート、助手席側も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。



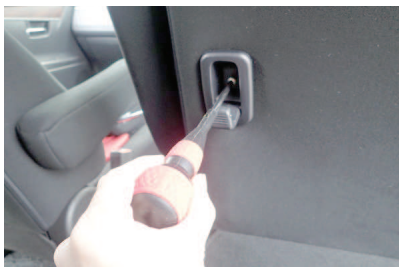
- 20 ベルトは①→②→③の手順で、まずバックル中央に通し、折り返してバックルの端に通します。通したベルトを引くとカバーの前後を引き絞り固定されます。ベルトは強く引くと縫製糸が切れて、ベルトが抜けてしまう恐れがあるのでご注意ください。



- 21 シートの背面は図のようになります。
ベルトの端はシート裏の金属部分に引っ掛けるなどして処理して下さい。

Step2

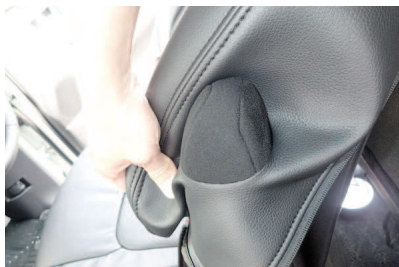
1 列目運転席背もたれの装着方法



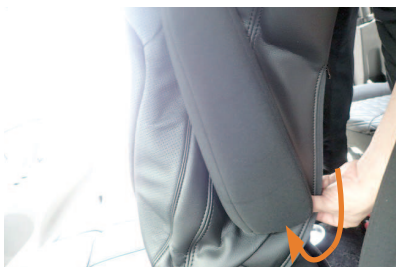
- 1 コンビニフックを使用する場合は、コンビニフックをシートから外します。フックを出すと奥にネジがあります。ネジをドライバーを使用して外します。
※コンビニフックの加工方法は12ページを確認して下さい。



- 2 ネジを外してコンビニフックを手前に引くと、図のようにコンビニフックが外れます。



- 3 カバーをかぶせます。カバー側面のファスナーを開いて、カバーの加工穴にアームレストを通します。



- 4 アームレスト全体を加工穴から取り出します。アームレストを取り出すのがきつく感じる場合は、アームレストを前後に軽く動かしながら作業を行うと、加工穴に通しやすくなります。



- 5 カバーをシート全体にかぶせます。アームレストが内側のみ付いている影響で、カバーが内側寄りになりやすくなっています。外側・内側共に均等にカバーのラインを合わせるようにして下さい。



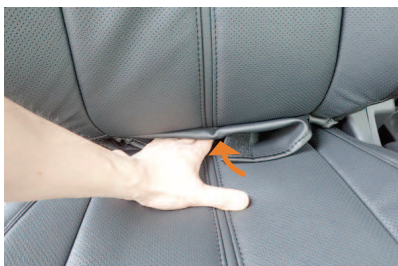
- 6 ヘッドレストの台座を加工穴から取り出します。まず台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



- 7 生地の伸びを利用して台座を取り出します。
※革を使用しているシートカバーでは、革はほとんど伸びないため、加工穴の端に裂け目が入る場合があります。裂け目ができても焦らず慎重に作業を行い、台座の幅以上に裂け目が広がらないように、注意して下さい。



- 8 5ページ1番で外した生地をめくり上げてカバーの中へ入れ込みます。この際コンビニフックを加工する場合は、全てをめくり上げて図の位置で折り返してコンビニフックの固定位置を生地で覆わないようにして下さい。



- 9 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 10 入れ込んだ生地をシートの背面から引き出します。分割している生地の中ん中の生地は真っすぐに、両端の生地は外向きに引き出すようにすると、表面の生地がシートに馴染みやすくなります。



- 11 シート側面のファスナーを、生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。
※ファスナーを閉じる際は、工具などを使用してファスナーを閉じようとすると、ファスナーが破損する恐れがあります。



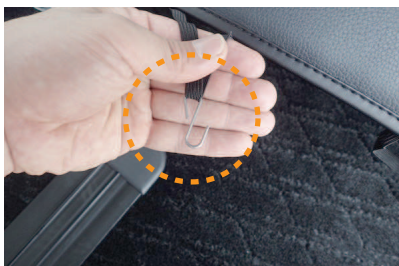
- 12 ファスナーの端は折り返して、カバーの中へ入れ込みます。



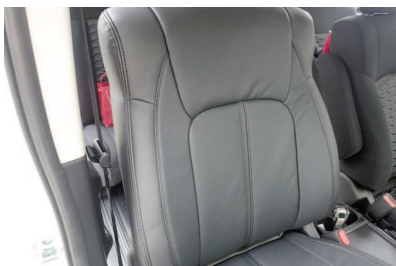
- 13 10ページ10番で引き出した生地を、カバー背面下の生地とマジックテープで固定します。



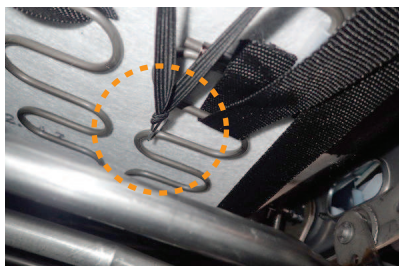
- 16 シートの背面は図のようになります。



- 14 カバーの背面下に付いているゴムに、付属の金属フックを取り付けます。

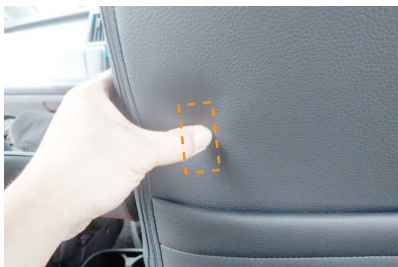


- 17 カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。助手席も同様に取付けます。



- 15 金属フックをシート裏の金属フレームに引っ掛けて固定します。

コンビニフックの加工方法



- 1 コンビニフックが固定されていた位置を、生地の上から手探りで確認します。



- 2 1番で確認した位置に図のように印を付けます。まずは少し小さめに印を付けて下さい。



- 3 印に沿って生地を切り取ります。この際、純正のシート地を切らないように注意して下さい。



- 4 生地を挟み込み、コンビニフックをシートに固定します。
※コンビニフックが生地に引っ掛かる場合は、加工穴が小さい可能性があります。その場合はコンビニフックがしっかりシートに固定できるまで慎重に穴を広げて下さい。



- 5 ネジを締めたらフックを出して軽く引っ張り、グラグラしたりしていないか確認して下さい。しっかり固定されていることを確認して、コンビニフックの取り付け加工完成です。

Step 3

8人乗り・2列目運転席側座面の装着方法

※7人乗りの2列目の装着方法は、25ページから確認して下さい



- 1 スライドレバーを図のように出すと、ネジがあります。そのネジをドライバーを使用して外します。ネジは両端にあるので2本とも外します。



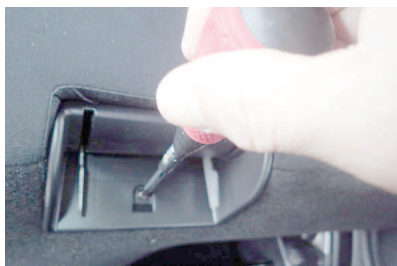
- 4 ネジを外して手前に引くと、プラスチックパーツが外れます。



- 2 ネジを外してレバー部分を手前に引くと、図のようにプラスチックパーツが外れます。



- 5 シートを図のように跳ね上げた状態で、シートのラインに合わせてカバーをかぶせます。



- 3 レバー部分のプラスチックパーツを外すとさらにネジがあります。そのネジをドライバーを使用して外します。



- 6 シート全体にカバーをかぶせます。



- 7 シートを跳ね上げた状態で、シートベルトバックルが出ている手前の隙間に生地を入れ込みます。
 ※シートベルトバックルの後ろ側に生地を入れ込むとシートの背面側に生地が出てきます。こちらは間違った装着方法です。



- 8 シートの裏から入れ込んだ生地を引き出します。



- 9 シート裏の外側です。
 チップアップレバー部分を生地が覆わないように注意して、カバーの裏側に付いているマジックテープを、直接シートに貼り付けて固定します。



- 10 シート裏の内側も同様です。
 こちらはスライドレバー部分を覆わないように注意して、カバーの裏側に付いているマジックテープを、直接シートに貼り付けて固定します。



- 11 シート裏のカバーの両端から出ているベルトを固定します。ベルトの固定方法は8ページ20番を参考にしてください。



- 12 8番で引き出した生地に付いているベルト2本を、カバー前側のフックと固定します。また引き出した生地の端に付いているマジックテープを、直接シートに貼り付けて固定します。



- 13 始めに外したプラスチックパーツを元に戻します。カバーの生地を挟み込みネジで固定します。



- 16 カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。助手席側も形状は異なりますが、同様の固定方法で取り付けます。



- 14 レバー部分も元に戻します。



- 15 シートの裏側は図のようになります。

Step 4

8人乗り・2列目運転席側背もたれの装着方法



- 1 2列目中央シートベルトの固定を外します。シートベルトは図のシート裏で固定されています。2列目シート背面からシート裏の固定を外します。



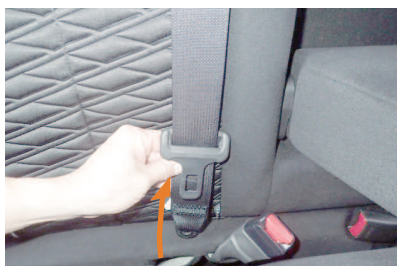
- 4 ナットを外すと図のように中央のシートベルトの固定が外れます。



- 2 1番の図にあるチャイルドシート固定用フックの左下辺りにシートベルトを固定しているナットがあります。ナットは純正シート地で覆われているので、生地をめくりナットが見えるようにします。純正シート地はマジックテープで固定されています。



- 3 ナットが出てきたらソケットレンチなどを使用してナットを外します。ソケットは17mmを使用します。



- 5 シートベルトをシートの正面から引き出します。



- 6 中央シートベルトが出ている図のプラスチックパーツをシートから外します。まず前側にあるネジ2本をドライバーを使用して外します。



7 プラスチックパーツは前側のネジ2本と、後ろ側のツメで固定されています。



10 アームレストを斜めに倒してカバーの加工穴から通して取り出します。



8 プラスチックパーツを後ろ側へめくり上げるようにすると、7番のツメが外れてプラスチックパーツがシートから外れます。



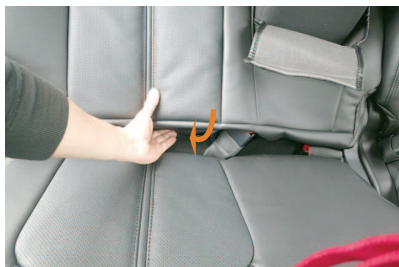
11 シートのラインに合わせて、シート全体にカバーをかぶせます。



9 カバーをかぶせます。カバーの加工穴から中央のシートベルトを取り出します。



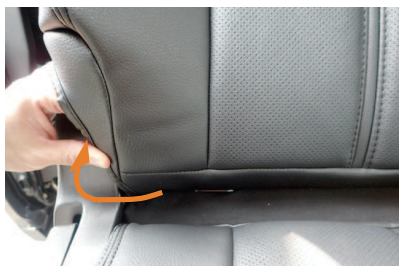
12 ヘッドレストの台座を取り出します。



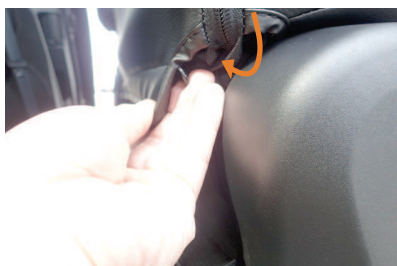
- 13 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 16 外側面のファスナーを生地を内へ寄せながら慎重に閉じます。
※ファスナーを閉じる際は、工具などを使用してファスナーを閉じようとすると、ファスナーが破損する恐れがあります。



- 14 シートの軸部分に生地がしっかりと引っ掛かるように、生地を端に寄せます。



- 17 ファスナーの端は折り返してカバーの中へ入れ込みます。



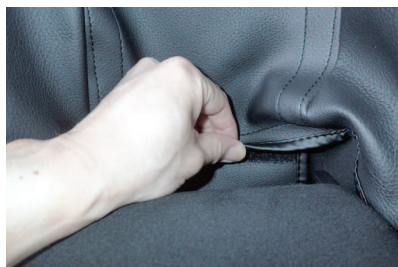
- 15 入れ込んだ生地をシートの背面から引き出します。



- 18 引き出した生地とカバーの背面下をマジックテープで固定します。



- 19 アームレストの下から生地を入れ込みます。図のように手で生地を入れ込んだ状態からアームレストを倒す→起こすを繰り返していくと生地が入り込んでいきます。



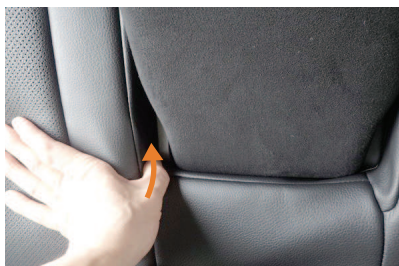
- 22 引き出した生地とアームレスト収納部の下側の生地を、マジックテープで固定します



- 20 アームレストを倒した状態にして生地を引き出します。



- 23 アームレスト収納部はカバー装着後、アームレストをしばらく収納した状態で置いておくと、シートに生地が馴染みやすくなります。



- 21 アームレスト軸部分の生地をプラスチックパーツの内側へ入れ込みます。



- 24 シートベルトが出ている部分です。図の金属フレームに生地が覆いかぶさらないように、しっかりと出しておきます。

Step 5

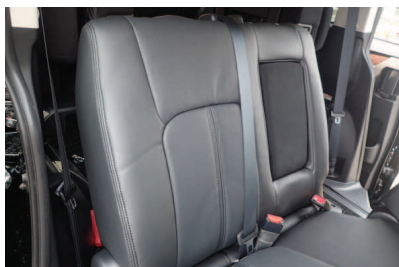
2列目背もたれと座面の間のパーツ 装着方法



- 25 シートベルトが出ているプラスチックパーツを元に戻します。
19ページ24番の金属フレームにプラスチックパーツの後ろ側のツメを引っ掛けま



- 26 生地を挟み込みプラスチックパーツ前側のネジを固定します。



- 27 カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。
助手席側も形状は異なりますが、同様の固定方法で取り付けます。
※中央のシートベルトはSTEP5の行程で元通りに固定します。



- 1 カバーの前後を確かめます。
指を出している加工穴がシート背面のチャイルドシート固定用フックの加工穴になります。こちらが後ろ側になります。
オレンジの枠部分がチャイルドシート固定用フックの加工穴、赤色の矢印の加工穴が固定を外したシートベルトを通す加工穴、黄色の矢印の加工穴がシートベルトバックルを通す加工穴になります。



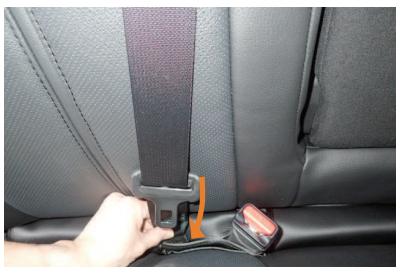
- 2 シートベルトバックルを通す加工穴を確認します。



- 3 始めにシートベルトバックルを加工穴に通します。



- 4 生地を奥へ入れ込み、シートベルトバックルをしっかりと取り出します。



- 7 中央のシートベルトを元通りに固定します。シートベルトをカバーの加工穴に通して、さらに純正シート地の穴にも通します。



- 5 後ろ側の生地をチャイルドシート固定用フックの位置を意識してシート背面へ入れ込みます。



- 8 シートの裏側からシートベルトの先端を引き出します。シートから出ているボルトに穴を通します。



- 6 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



- 9 ソケットレンチなどを使用してナットをしっかりと固定します。



- 10 めくり上げていた生地をナットを隠すように元に戻します。



- 13 シート裏から生地を引き出して、カバーの端を直接シートに貼り付けて固定します。



- 11 21ページ6番で引き出した生地を直接シートに貼り付けて固定します。この際チャイルドシート固定用のフックの位置と加工穴を合わせるようにして下さい。



- 14 中央のシートベルトバックルは図のように収めます。

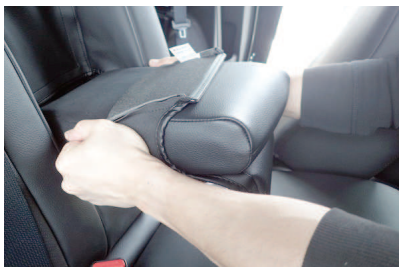


- 12 カバー前側の生地をしっかりとシート裏へ入れ込みます。シートを跳ね上げると隙間ができるのでシートを跳ね上げた状態で作業を行って下さい。

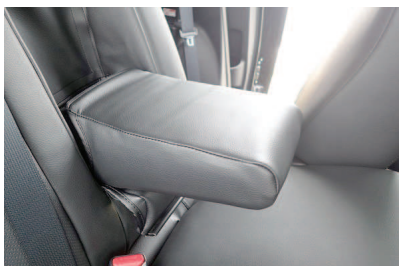


- 15 生地にたるみやずれが無いことを確認して2列目背もたれと座面の間のパーツの完成です。
助手席側は形状は異なりますが、チャイルドシートの固定用フックの位置を合わせる事を意識して、同様の固定方法で取り付けます。

2列目中央アームレストの装着方法



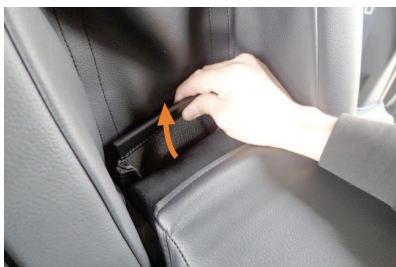
- 1 カバーを図のように裏返して、アームレストの先端までしっかりとカバーをかぶせます。カバーは板状のプラスチック部材が付いている方がアームレストを倒した際の上側になります。



- 2 アームレスト全体にカバーをかぶせます。



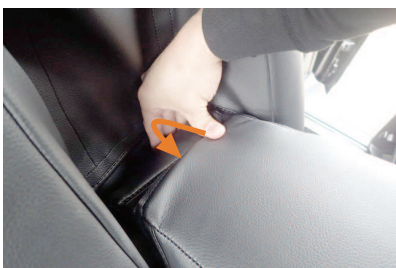
- 3 アームレストの下から生地を入れます。図のように入れ込む生地部分に手を添えてアームレストを倒す→起こすと繰り返していくと生地が中へ入り込んでいきます。



- 4 アームレストを倒して生地を引き出します。



- 5 アームレストを起こして軸部分に生地が引っ掛かっていないか確認します。軸のプラスチックパーツの内側に生地が入るように入れ込みます。



- 6 4番で引き出した生地についているカギ状のブラックと板状のブラックを固定します。



- 7 ブラフックの固定方法は、カギ状のブラフックに板状のブラフックを、生地ごと巻き込むようにはめ込み固定します。



- 10 カバーのラインを整えて、2列目中央アームレストの完成です。



- 8 ブラフックを固定すると図のようになります。



- 9 アームレストカバーの軸部分は軸を大きくかわすようにしているため、図のように純正シート地が見えます。これはアームレストを動かした際に生地が引っ掛かることを考慮した造りですので、予めご了承下さい。

Step 3

7人乗り・2列目運転席側座面の装着方法



- 1 スライドレバーを図のように出すと、ネジがあります。そのネジをドライバーを使用して外します。ネジは両端にあるので2本とも外します。



- 2 ネジを外してレバー部分を手前に引くと、図のようにプラスチックパーツが外れます



- 3 レバー部分のプラスチックパーツを外すとさらにネジがあります。そのネジをドライバーを使用して外します。ネジを外して手前に引くと、プラスチックパーツが外れます。



- 4 シートを図のように跳ね上げた状態で、シートのラインに合わせてカバーをかぶせま



- 5 シート全体にカバーをかぶせます。



- 6 シートを跳ね上げた状態で隙間に生地を入れ込みます。生地はシートの裏側へ向けて入れ込みます。
※背もたれ下の隙間に生地を入れ込むとシート背面に生地が出てきます。これは間違った装着方法です。



- 7 入れ込んだ生地を引き出します。



- 10 7番で引き出した生地に付いているベルト2本を、カバー前側のフックと固定します。また引き出した生地の手端に付いているマジックテープを、直接シートに貼り付けて固定します。



- 8 シートの裏側です。レバー部分を生地が覆わないように注意して、カバーの裏側に付いているマジックテープを、直接シートに貼り付けて固定します。内側・外側共に行って下さい。



- 11 始めに外したスライドレバーのプラスチックパーツを生地を挟み込み元通りに固定します。



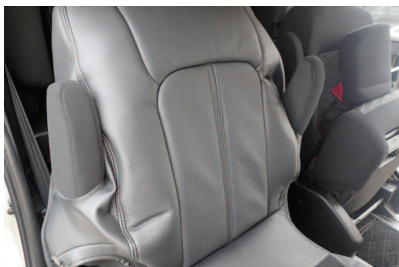
- 9 シート裏のカバーの両端から出ているベルトを固定します。ベルトの固定方法は8ページ20番を参考にして下さい。



- 12 カバーのラインを整えて、2列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取付けます。

Step 4

7人乗り・2列目運転席側背もたれの装着方法



1 アームレストをカバーの加工穴に通します。



4 ヘッドレストの台座を取り出します。

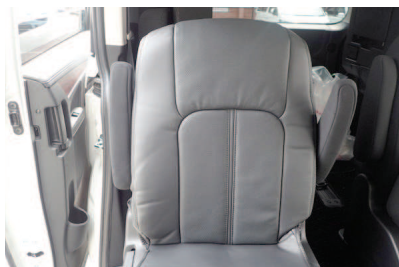


2 1番の状態からカバーを左右均等に少しずつかぶせていきます。アームレストの軸付近まで加工穴が来たら、アームレストの先端を少し動かすと加工穴にアームレストが通りやすくなります。

※どちらか片方だけアームレストを取り出そうとすると、反対側の加工穴が裂ける恐れがあるので、注意して下さい。



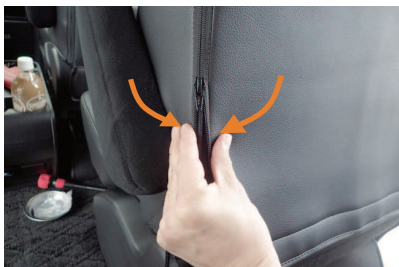
5 背もたれ下の隙間に生地を入れ込みます。



3 加工穴からアームレストが取りだせたら、カバーのラインを整えます。



6 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



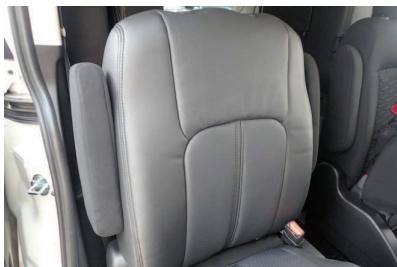
- 7 カバー側面のファスナーを生地を寄せながら慎重に閉じます。
 ※ファスナーを閉じる際は、工具などを使用してファスナーを閉じようとすると、ファスナーが破損する恐れがあります。



- 8 ファスナーの端はカバーの中へ入れ込みます。



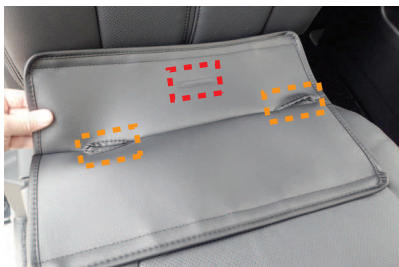
- 9 27ページ6番で引き出した生地とカバーの背面下をマジックテープで固定します。



- 10 カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。
 助手席側も同様に取り付けます。

Step 5

2列目背もたれと座面の間のパーツ装着方法



- 1 カバーの前後を確かめます。
赤枠の加工穴がシート背面のチャイルドシート固定用フックの加工穴になります。こちらが後ろ側になります。



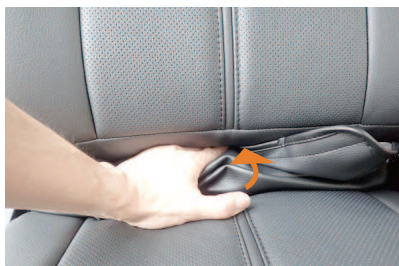
- 4 シートの背面から生地を引き出します。赤枠の加工穴に、チャイルドシート固定用フックの位置を合わせます。カバーの端を直接シートに貼り付けて固定します。



- 2 背もたれと座面のパーツは1番の枠で囲んでいるチャイルドシートの固定用フックの位置を目安に装着を行います。シートを跳ね上げて前側からシートの裏に向けて生地を入れ込みます。



- 5 2番で入れ込んだ生地をシートの裏から引き出します。カバーの端を直接シートに貼り付けて固定します。



- 3 背もたれ下の隙間に生地をシートの背面に向けて生地を入れ込みます。



- 6 生地にたるみやすれが無いことを確認して2列目背もたれと座面の間のパーツの完成です。

Step 6

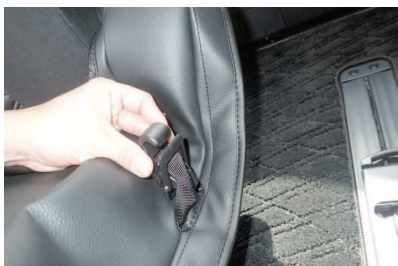
3 列目運転席側座面の装着方法



- 1 シートに収納されているシートベルトバックルを収納部から出しておきます。



- 4 シート全体にカバーをかぶせます。



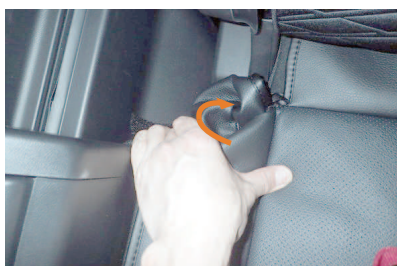
- 2 カバーをかぶせます。
シートの内側裏部分にあるシートを跳ね上げた際に固定するフックを、カバーの加工穴から取り出します。



- 5 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 3 1番でシートの収納部から出したシートベルトバックルをカバーの加工穴に通します



- 6 シート外側の付け根部分の生地をシート裏へ入れ込みます。



7 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



10 9番で引き出した生地とシート裏の生地をマジックテープで固定します。



8 シートを跳ね上げた状態にします。



11 7番で引き出した生地とシート内側の後ろ側の生地をマジックテープで固定します。



9 30ページ6番で入れ込んだ生地をシート裏側から引き出します。



12 シート内側の裏の生地にマジックテープが付いています。マジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。



- 13 シート外側のシート裏も、カバーに付いているマジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。



- 16 シートを跳ね上げたシート裏の状態です。カバーは図のようになります。



- 14 31ページ7番で引き出した生地を、シートとプラスチック部の隙間に入れ込み固定します。



- 17 シートベルトバックルは図のようになります。



- 15 全ての生地を入れ込んだシート裏は図のようになります。



- 18 カバーのラインを整えて、3列目運転席側座面の完成です。助手席側も同様に取付けます。

Step7

3列目運転席側背もたれの装着方法



1 カバーを図のように裏返して、シートのラインに合わせてかぶせます。この状態でシート先端の生地がしっかりと張るようにかぶせて下さい。



4 背もたれと座面の隙間から生地を入れ込みシートの背面から引き出します。



2 シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



5 カバーの背面下と引き出した生地の端に付いているマジックテープを固定します。



3 ヘッドレストの台座を取り出します。



6 カバーのラインを整えて、3列目運転席側背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

Step8

ヘッドレストの装着方法

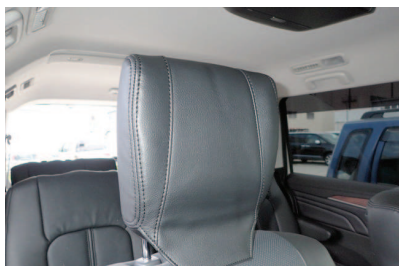
1 列目・8人乗りの2列目両端、7人乗りの2列目は併せて確認して下さい。



- 1 カバーの前後を確認めます。カバーは板状のブラフックが付いている方が前側です。



- 4 ブラフックの固定方法は、カギ状のブラフックに板状のブラフックを、生地ごと巻き込むようにはめ込み固定します。



- 2 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 5 ヘッドレスト裏は図のようになります。



- 3 ヘッドレストをシートから外します。ヘッドレスト裏でブラフックを固定します。



- 6 カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。
8人乗りの2列目両端、7人乗りの2列目のヘッドレストは同様の固定方法で取り付けます。

3列目のヘッドレスト、8人乗り中央のヘッドレストは併せて確認して下さい。



- 1 3列目のヘッドレストです。カバーは平らなプラスチック部材が付いている方が前側になります。図のようにヘッドレストの前側にカバーを引っ掛けるようにして後ろ側へとかぶせていきます。



- 2 ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 3 ヘッドレストをシートから外します。両端の生地を内へ寄せ合い、マジックテープで固定します。



- 4 プラフックを固定します。ヘッドレスト裏は図のようになります。



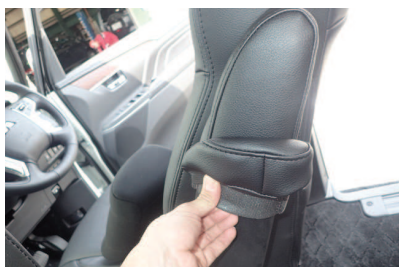
- 5 カバーのラインを整えて、3列目ヘッドレストの完成です。



- 6 8人乗りの2列目中央ヘッドレストも形状は異なりますが、同様の固定方法で取り付けます。

Step 9

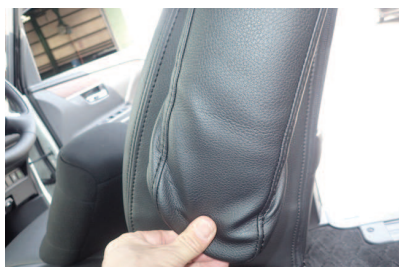
アームレストの装着方法



- 1 カバーを図のように裏返して、アームレストの先端まで生地が張るようにしっかりとかぶせます。



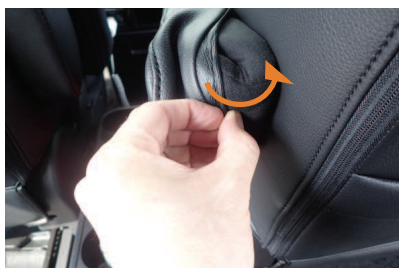
- 4 アームレストの軸部分後ろ側は図のようになります。



- 2 アームレスト全体にカバーをかぶせます。



- 5 カバーのラインを整えて、アームレストの完成です。
助手席側、7人乗りの2列目アームレストも同様に取り付けます。



- 3 アームレストの付け根部分に生地を引っ掛けるようにしてカバーをかぶせます。生地をゆっくり伸ばしながら慎重に作業を行って下さい。

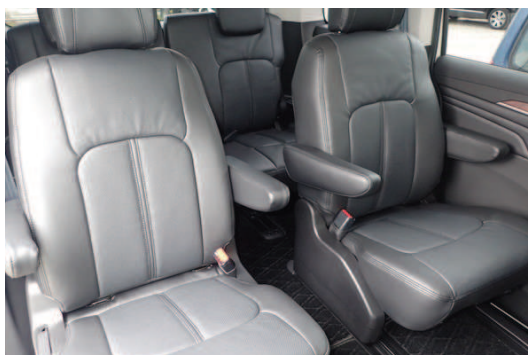
完成図



8人乗り・2列目



8人乗り・2列目アームレスト使用時



7人乗り・2列目



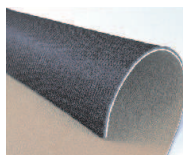


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。



パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。
長時間放置しておくとうれやシミが取れなくなります。
表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となる為しっかりと乾燥させてください。

※デニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適 空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816